

# 英語は朗読でうまくなる!

誰にどんな状況や目的で英語を発しているかを考え、正しく、わかりやすく音声で伝える技術(音色や強調、スピード、間)を身につけなければ聞き手には届きません。書かれた文章に対する深い理解も大切です。スピーチ、物語、詩などを英語で朗読することで、英語をただ音声化するのではなく、作者の意図や登場人物の心情、情景など書かれた文字以上の情報を考えながら声に出していくトレーニングをおこないます。言葉に息を吹き込んで相手の心に届く英語を身につけましょう。



朗読家 青谷 優子

8/28 日 13:00~15:00 会員 2,860 円、一般 3,630 円

## 三ツ星超上級折り紙講座 by世界初の折り紙博士



### 「豪華なガーベラ」

8/21 日

13:30~15:30

折り紙作家 川崎 敏和

“折り鶴変形理論”で数理学の博士号を取得した“本物の”折り紙博士による折り紙公開講座です。NHKEテレの「オリガミの魔女と博士の四角い時間」で博士の部屋を飾った折り紙や博士の新作折り紙など厳選された三ツ星超上級者用折り紙を講習します。やや難しめの折り応えを楽しんでください。

会員 3,520 円、一般 4,290 円

8/25 木

### 西行自歌合・源俊頼と『俊頼髓脳』を読む

『百人一首』の「憂かりける」歌で有名な源俊頼について話します。俊成・定家が深く尊敬した源俊頼の和歌について、彼の歌学書『俊頼髓脳』にも触れながら、その面白さを味わいたと思います。福岡女子大学名誉教授の今井明さん。8月25日(木)10時30分~12時。会員3,300円、一般4,070円。



## 朝カル 福★ふく便り

vol.42 2022 Aug

9/5 月

### 「初めての漢詩」体験講座

はじめに基本のルールから辞書の引き方まで、作り方の基礎を話し、その後は自作の漢詩を添削指導します。初めての方にも、各自の学習の進行状況にあわせて指導します。福岡県漢詩連盟理事の平岡明鏡さん。9月5日(月)13時~14時30分。会員2,310円、一般3,080円。



8/8 月 9/2 金

### 楽しく学べるスマホ体験

スマホの基本的な操作で、世の中の色々な情報を集める体験会です。スマホでどこまでの事ができるようになっているのか、解説します。これからの情報社会から取り残されないため、ぜひご参加ください。ソフトバンクのスマートフォンアドバイザー。8月8日(日)10時30分~12時か9月2日(金)13時~14時30分。会員2,090円、一般2860円。



8/28 日

### 瞑想しないセッション

思考や感情というのは、脳みそが作りだす幻影のようなもので、夢のようなものです。そうした夢に引きずり込まれず、目覚めていられるためのヒントをお伝えします。月読お稽古場の道場主・小池龍之介さん。8月28日(日)14時~17時。会員4,180円、一般4,510円。



### 昆虫写真家・慧さんと虫の夏休み

国内外で高い評価を得る昆虫写真のカメラマン・栗林慧(さとし)さんが長崎県田平町の豊かな自然の中で追った、肉眼では見えない小さな世界、クリビジョンで見る昆虫たちの夏を、最新の写真や映像、また撮影エピソードも交えて紹介します。8月7日(日)14時~15時。会員2,640円、一般3,410円。Zoomを使ったオンライン講座です。



8/7 日

こぼれ話

診察室から子供の「アンパンマン」と泣き叫ぶ声が聞こえたという記事を読んだ。痛い事をされそうになったのか、助けてほしかったのか。お腹をすかせた人に自分の顔をあげるアンパンマン。子供の餓死事件をニュースが伝える。助けを求める事は出来なかったのか。個人情報も大切だけど、おせっかいの時代が懐かしいと思うこの頃です。(アンパンマンに会いたい大人)

## 玄界灘の水中考古学調査事例

—相島・玄界島・宗像を中心に—

水中考古学の学問の定義、研究方法、可能性について解説する。具体例として、玄界灘・北部九州の島々で行われた調査とその成果を紹介し、今後の水中考古学の発展の可能性を探る。陸の考古学では得られない水中遺跡の利点を示すことにより、今後の研究の発展に寄与したい。うみの考古学ラボ・佐々木蘭貞さん。九州大学大学院地球社会統合科学府の提携講座「九州『島めぐり』」。

◆9月3日(土)13時30分～15時。

会員3,190円、一般3,520円。



## 周之標 女性の美と才へのまなざし

明末清初の中国・蘇州で歌曲の創作や文筆を生業とした周之標は、花街の妓女を詠った歌謡集や女流詩人の作品集などを編纂・出版しました。女性が表舞台に出ることのなかった時代に、彼女たちの美しさと才能を書籍によって発信したその視点と背景について考えます。九州大学文学部助教の岩崎華奈子さん。九州大学文学部の提携講座「本当は教えたくない、知られざる作家・すぐれた注釈家たち」。

◆9月17日(土)13時30分～15時。

会員3,190円、一般3,520円。

## やさしく学ぶ『論語』の教え

「人はどのように生きるべきなのか。」ということについての智慧が散りばめられている『論語』を読んできましたこの講座も、いよいよゴールに近づいています。2500年前の孔子の言葉が現代の私たちに励まし導いてくれます。一緒に耳を傾けてみませんか。九州大学名誉教授の柴田篤さん。

◆毎月第1・3(木)10時～11時30分。

3カ月(6回分)会員15,840円。



## 吉田松陰『講孟余話』を読む

幕末の尊皇思想家として、また松下村塾で多くの若者を教育したことで有名な吉田松陰(1830～1859)は、萩の野山獄で囚人たちと一緒に中国の古典『孟子』の輪読と講義を行います。その時の記録が『講孟割記』であり、後に『講孟余話』と改称されます。「逆境の中でこそ道(真実の生き方)を求めることができる。」という松陰の力強い言葉は、厳しい状況の中で生きる私たちの心に響くものがあります。九州大学名誉教授の柴田篤さん。

◆毎月第3(木)13時～15時。

3カ月(3回分)会員8,250円。

# オンラインでも 教室でも

## ヴェネツィアー都市と美術

イタリア諸都市のなかで、ひととき特殊な成り立ちと美しさを有する水の都ヴェネツィアを取り上げます。現地で撮影した写真を映写しながら運河、広場、路地を巡り、ヴェネツィア逍遙を楽しむとともに、ヴェネツィア共和国が絵画や彫刻といった美術作品を用いて、いかに共和国の栄光を謳い上げたのかについても考えてみます。学習院大学教授の京谷啓徳さん(講師は東京です)。

◆毎月第2(水)10時30分～12時。

3カ月(3回分)会員8,250円。



## 『雨月物語』を読む

『雨月物語』は江戸時代中期に書かれた読本で、九つの短編からなる怪談小説です。作者の上田秋成は、和歌文学や物語文学にも造詣が深かったため、文章の端々に日本古典の遺伝子が宿っています。男女の愛欲、友情の悲劇、世間への怨念、異世界への越境など、内容はバラエティに富んでいます。活字とともにくずし字のテキストも併用しながら、味読していきます。九州大学大学院人文科学研究院教授の川平敏文さん。

◆毎月第2・4(木)10時～11時30分。

3カ月(6回分)会員15,180円。



## マルコ・ポーロが旅したシルクロード

マルコ・ポーロ(1254～1324年)はベネチア(ベニス)の商人として、欧州～中東～中央アジア～東アジア～東南および南アジアにおよぶ遙かな「シルクロード」旅程を遊歴しました。彼の諸域での実体験や伝聞の口述記『東方見聞録』が活写する「パクス・モンゴリカ」時代のヒトモノ・情報を、あらためて考えます。筑紫女学園大学・福岡大学非常勤講師の大津忠彦さん。

◆毎月第2・4(土)13時～14時30分。

3カ月(6回分)会員15,840円。



## 村上春樹とその時代 Part II

『ねじまき鳥クロニクル』を読んでいます。この作品はバブル景気前夜の東京を一つの時期としてではなく、これまでの歴史の歩みを集約したものと描く点に特徴があります。これまでなんとかやり繰りし、凌いできたが、これ以上前に進むことができなくなってしまった東京。そこに春樹は日本の歴史の真の顔を見ようとしています。元九州大学大学院言語文化研究院教授の岡野進さん。

◆毎月第1・3(土)15時30分～17時。

3カ月(6回分)会員15,840円。



# 朝日カルチャーセンター福岡教室

電話 092-431-7751 ファクス 092-412-8571

ホームページ <https://www.asahiculture.jp/fukuoka>

Eメール [fk9asacul@asahiculture.com](mailto:fk9asacul@asahiculture.com)



[https://twitter.com/acc\\_fukuoka](https://twitter.com/acc_fukuoka)

<https://www.facebook.com/asahiculture.fukuoka>

